

# とみしのさと

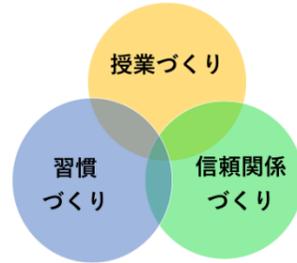
三次市立吉舎小学校だより

発行日 令和5年3月24日(金)  
文責 校長 次川 麻美

学校教育目標 「自ら学び、考え、自立した行動ができる『きさ』の子ども」の育成」  
～真剣（主体的な学び・深い学び）に学び、人を大切にする児童の育成～

## 卒業・修了おめでとうございます。

3月23日、6年生17名が立派に吉舎小学校を卒業しました。  
そして本日3月24日、1年生から5年生に修了証を手渡しました。  
保護者の皆様、地域の皆様、1年間のご支援・ご協力を本当にありがとうございました。



## 吉舎小学校第48回卒業式

～胸を張って、巣立ちました～

新型コロナウイルス感染症対策も限られたものになる中、人数を絞らせていただきましたが今年度は来賓の方にも参列いただきました。

背筋を伸ばし、しっかり前を向いて話を聞く姿、堂々と証書を受け取る姿、卒業生を代表して答辞を述べる藤川晟太くんの自信に満ちた落ち着いた声…成長を感じるとともに、いとおしさを胸がいっぱいになりました。卒業生の未来が一人一人にとってかけがえのないものになりますように祈らずにはおられませんでした。



マスク着用については緩和されましたが、席と席の間は保つ必要があるため、式場への参加は5年生のみとしました。1年生から4年生は、式に参列している気持ちをもって、教室でオンライン参加しました。

5年生は、前日の準備も心を込めて行ってくれました。式本番では、1年後の自分たちの姿を想像しながら6年生の後姿を見たことと思います。児童会会長の大倉悠惺くんは、在校生を代表して堂々と送辞を述べてくれました。



準備をする5年生



## おめでとう ありがとう

～心あたたまる6年生を送る会～

春の陽気が気持ちも明るくしてくれるような3月9日、卒業式に先立ち、全校で「6年生を送る会」を実施しました。

新執行部を中心に5年生全体で、この会の企画準備を進めてきました。



新執行部の初の大仕事 企画・準備・進行…いい会になりました！



1年生「きらきら6年生」きらきら星のかえ歌でしました。6年生がとてもうれしそうに聞いていましたね。



2年生「出発するのです」「出逢い」2つの詩の暗唱とメッセージを贈りました。気持ちがこもっていました。



3年生「エーデルワイス」のリコーダー演奏。6年生のために難しい曲にチャレンジしましたね。



4年生 振付きの歌と6年生へのメッセージ。一生懸命踊る姿がかわいかった！



5年生 6年生も1年生も巻き込んで宝探し&文字ならべをしてくれました。出来上がった文章は、「ろくねんせいありがとう」でした。



6年生 1年間の思い出をふり返った後「木星」の合奏 さすが6年生！



各学年からの出し物に笑顔で応え、プレゼントのメダル、一人一人の思いのこもった色紙を、楽しそうに愛おしそうに見ている6年生の表情や反応が、「6年生を送る会」をより心温まるものにしてくれました。素直に表現できる6年生に成長も感じました。

1年生～5年生は、児童会執行部の呼びかけに、時間を見つけては、出し物の練習、飾りつけやプレゼントの準備をしてきました。その時間が6年生との思い出をより鮮明にしたのではないのでしょうか。心から6年生に「おめでとう！ありがとう！」と言える温かい会となりました。

